

第9回木質科学シンポジウムのご案内

“今、木が面白い”

今回の木質科学シンポジウムは、“今、木が面白い”と題して、木材学会に根っこがあって尖がった研究を夢中になって行っている、生物・化学系の3名の先生方に講演をお願いしました。講演では、先生方の学生時代からの研究歴（根っこ）を簡単に振り返っていただきながら、現在のお仕事について語っていただきます。

最後に、木材学会以外のコミュニティとの関わり、そこで得られるものについて、パネル討論会でお話しいただき、会場の皆さんと木材研究の拡がり、今後の方向性について議論を深めたく思います。

日時：平成28年6月18日（土） 14:50 - 17:40

会場：東京大学中島ホール

プログラム：

会長挨拶 14:50 - 14:55

講演 14:55 - 16:55

「木・キノコの噂を科学する！」

清水邦義先生（九州大学大学院農学研究院）

「セルロース生分解の美学：

基質を知り、酵素を知れば百戦して危うからず？」

五十嵐圭日子先生（東京大学大学院農学生命科学研究科）

「木材の上流へ — 「森林→樹木→木材→製品」の流れを遡る—」

高田克彦先生（秋田県立大学木材高度加工研究所）

パネル討論会 16:55 - 17:35

「今、木が面白い」 講師の先生方

司会：矢野浩之先生（京都大学生存圏研究所）

閉会挨拶 17:35 - 17:40

意見交換会 18:00 - 19:30